



男女共同参画

岡崎市の 男女共同参画

ウィズプランおかざき2020

令和元年度岡崎市男女共同参画実績報告書

岡崎市社会文化部男女共同参画課

(令和2年度 発行)

本書は、岡崎市男女共同参画推進条例第 13 条の規定に基づき、令和元年度の男女共同参画の推進に関する施策の実施状況に関する報告をするものです。



表紙のマークについて

内閣府では、平成 21 年に男女共同参画社会基本法制定 10 周年を迎えるにあたり、男女共同参画のシンボルマークを作成しました。

男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の形成の促進のために、各種広報啓発活動に活用しています。

このシンボルマークは、男女が手を取り合っている様子をもチーフにし、互いに尊重しあい、共に歩んでいけたらという願いをこめています。

令和元年度岡崎市男女共同参画実績報告書

目次

「ウィズプランおかざき2020」施策体系表	P . 1
人権を尊重し男女共同参画意識を高めよう	P . 2
あらゆる分野への男女共同参画を促そう	P . 5
職場における男女平等を実現し、 男女がともに働きやすい職場環境にしよう	P . 9
男女がともに性別に捉われず、 安心して暮らせる地域社会をつくろう	P . 16
実績報告まとめ	P . 23

ウィズプランおかざき2020 施策体系表

基本目標	基本的課題	施策の方向
人権を尊重し男女共同参画意識を高めよう	1 男女共同参画社会の形成のための意識啓発	(1) 男女共同参画についての情報の収集等及び啓発の推進
		(2) 市職員への男女共同参画意識の浸透
		(3) 地域社会における男女共同参画意識の促進
あらゆる分野への男女共同参画を促そう	1 政策・方針決定の場への女性の参画促進	(1) 行政における政策・方針決定の場への女性の参画促進
		(2) 企業・団体における指導的立場への女性の参画促進
		(1) 学区女性団体及び男女共同参画を推進する市民活動団体への支援
職場における男女平等を実現し、男女がともに働きやすい職場環境にしよう	1 働く場での男女平等の推進	(1) 雇用機会における平等の推進及び労働情報の提供
		(2) 働く環境におけるハラスメント防止対策の推進
		(3) 個人の能力を活かし、発揮するための支援
男女がともに性別に捉われず、安心して暮らせる地域社会をつくろう	1 子育て・介護における男女共同参画の促進	(1) 子育て・保育環境の充実
		(2) 介護サービスの充実
		(1) 地域福祉の充実
男女がともに性別に捉われず、安心して暮らせる地域社会をつくろう	2 高齢者、障がい者、ひとり親家庭等の人々に対する福祉の充実	(2) 高齢者福祉の充実
		(3) 障がい者福祉の充実
		(4) ひとり親家庭等の人々の福祉の充実
男女がともに性別に捉われず、安心して暮らせる地域社会をつくろう	3 生涯を通じた心身の健康支援	(1) 生涯にわたる健康づくりへの支援
		(2) 性の自己決定権の尊重と意識啓発の推進
		(3) 心身の健康を支える体制の充実
男女がともに性別に捉われず、安心して暮らせる地域社会をつくろう	4 女性に対する暴力の根絶	(4) 母子保健施策の充実
		(1) ドメスティック・バイオレンス(DV)対策の推進
		(2) ストーカー等犯罪防止対策の推進
男女がともに性別に捉われず、安心して暮らせる地域社会をつくろう	5 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立	(3) ハラスメント防止対策の推進
		(1) 防災体制の整備

基本目標 人権を尊重し男女共同参画意識を高めよう

基本的課題1 男女共同参画社会の形成のための意識啓発

施策の方向(1) 男女共同参画についての情報の収集等及び啓発の推進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
男女共同参画に関する情報収集・調査研究		男女共同参画基本計画見直しにあたっての意識・実態調査の実施 講座受講後のアンケートで、「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対の人の割合 42.4%		男女共同参画課
男女共同参画情報紙の発行	男女共同参画に関する情報紙の発行部数	情報紙 9,000部発行 ・男女共同参画情報誌「きらり」 25,年1回 8,000部発行 ・学区女性団体情報紙「さくら」 15,年1回 1,000部発行	維持 (10,000部発行)	男女共同参画課
男女共同参画の視点に立ったフォーラム・講座等の開催	講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合	71.4%	70.0%	男女共同参画課
男女共同参画の視点に立った表現方法の点検・見直し		職員のための「男女共同参画の視点に立った行政刊行物等の表現の指針」を一般職研修で配布		男女共同参画課
男女共同参画におけるメディア・リテラシーの促進		市民向けにホームページで、意識啓発の掲示を実施		男女共同参画課

施策の方向(2) 市職員への男女共同参画意識の浸透

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
男女共同参画の視点に立った施策立案・運営の促進		男女共同参画の視点からの施策立案・運営を行ってもらうよう、男女共同参画週間において胸章着用等の啓発活動を実施。(毎年6月) ウィズプランおかげさき2020の各項目の周知と進行管理の実施		男女共同参画課
男女共同参画の視点に立った職場環境の見直しと推進	市男性職員の育児参加休暇等の取得人数	74人	15人	人事課

男女共同参画の視点に立った職場研修の実施	育児休業中の職員のためのフォローアップ研修実施	育児休業中職員向けセミナー実施	実施	人事課
	ワーク・ライフ・バランス研修実施	ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進をテーマとした研修実施		
	管理職研修(開催数)	男女共同参画推進管理職研修 講師 NPO法人ASTA	維持 (年1回開催)	男女共同参画課
	一般職研修(開催数)	男女共同参画推進一般職研修 講師 水落 正明 氏		

施策の方向(3) 地域社会における男女共同参画意識の促進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
学区女性団体等への活動支援		男女共同参画団体活動事業費補助金の実施 補助金申請団体 11 団体 162,000 円		男女共同参画課
男女共同参画を推進する市民活動団体等への活動支援		男女共同参画団体活動事業費補助金の実施 補助金申請団体3団体 (岡崎市男女共同参画推進サポーターすいか隊、まざりんプランツ、広幡社教) 72,000 円		男女共同参画課
地域活動における男女共同参画を推進する人材の養成	人材育成セミナー派遣人数	1名	維持 (派遣人数 1名)	男女共同参画課
	女性教育指導者研修会派遣人数	1人	維持 (派遣人数 1人)	社会教育課

基本的課題2 さまざまな場における男女平等教育の推進

施策の方向(1) 保育園や学校等における男女平等教育の推進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
男女平等の視点に立ったカリキュラムや教材の選定	中学校の保健学習、技術・家庭科の授業での共修を実施	中学校の保健学習、技術・家庭科の授業での共修を実施。	維持	学校指導課
男女混合名簿の実施	公立保育園・幼稚園での男女混合名簿の実施	卒園台帳は、男女混合名簿(生年月日順)で作成 ・公立保育園 35 園 ・認定こども園 3 園	維持 (公立保育園 35園、公立 幼稚園3園 で実施)	保育課

学校等の運営における男女共同参画の推進	教育現場における役職者(校長・教頭)のうち女性役職者の占める割合	実績 19.3% ・校長 9/67人 ・教頭 17/68人 合計) 26/135人 (令和2年4月1日現在)	維持 (14.0%)	学校指導課
	小中学校、市立幼稚園のPTA役員のうち女性役員の方の占める割合	会長のみ 2.7%(2人/72人) 役員全体 44.8%(358人/800人) (令和2年3月31日現在)	役員47.0%	社会教育課

基本的課題3 多様な価値観・ライフスタイルの尊重

施策の方向(1)性的少数者への理解の促進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
性的少数者への差別や偏見の解消のための意識啓発		講座「LGBT 基礎知識講座～自分らしく生きるために～」実施 講師 きまた 宗則 氏 リーフレット「性は虹色のグラデーション LGBTを知るためのハンドブック」の配布 性的少数者を始め誰もが利用し易いトイレマークの表示		男女共同参画課
		-1(2) 男女共同参画の視点に立った職員研修の実施【再掲】 男女共同参画推進管理職研修 講師 NPO 法人 ASTA 道徳や特別活動において、人権尊重や男女平等意識について学べる機会を作り、互いに尊重し合える指導を実践。		学校指導課
性的少数者に関する情報収集・調査研究		○LGBT 啓発講座時に、アンケート調査を実施 LGBT についての理解が深まった人の割合 80.0% ○岡崎市男女共同参画基本計画策定見直しにあたっての意識・実態調査に性的マイノリティについての項目を追加		男女共同参画課

基本目標 あらゆる分野への男女共同参画を促そう

基本的課題1 政策・方針決定の場への女性の参画促進

施策の方向(1) 行政における政策・方針決定の場への女性の参画促進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
審議会等への女性委員登用の推進	審議会等における女性委員の登用率	27.8%(令和2年4月1日現在)	37.5%	行政経営課 男女共同参画課
		女性の市議会傍聴ツアー実施(9月定例会)		男女共同参画課
男女共同参画を推進する人材の育成	人材育成セミナー派遣人数	-1(3) 地域活動における男女共同参画を推進する人材の養成【再掲】 1名	維持 (派遣人数 1名)	男女共同参画課
市女性職員の能力活用と登用促進(女性活躍推進法による「特定事業主行動計画」に基づき推進)	市職員の課長・担当課長級に占める女性の割合	19.4%(令和2年4月1日現在)	20.0%以上	人事課

施策の方向(2) 企業・団体における指導的立場への女性の参画促進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
経営方針等決定の場への女性登用の推進のための啓発	企業・団体等への啓発講座等の実施	図書館交流プラザ掲示板にて、男女共同参画推進事業所表彰に関するパネルを展示	実施	男女共同参画課

基本的課題2 地域社会活動への男女共同参画の促進

施策の方向(1) 学区女性団体及び男女共同参画を推進する市民活動団体への支援

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
学区女性団体等への活動支援【再掲】		-1(3) 学区女性団体等への活動支援【再掲】 男女共同参画団体活動事業費補助金の実施 補助金申請団体 11 団体 162,000 円		男女共同参画課
男女共同参画を推進する市民活動団体等への活動支援【再掲】		-1(3) 男女共同参画を推進する市民活動団体等への活動支援【再掲】 男女共同参画団体活動事業費補助金の実施 補助金申請団体3団体 (岡崎市男女共同参画推進サポーターすいか隊、まざりんプランツ、広幡社教) 72,000 円		男女共同参画課

施策の方向(2) 地域社会活動への男女共同参画の促進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
町内会や子ども会等の地域団体等への男女共同参画の促進	町内会役員に占める女性割合	町内会の役員(総代・副総代・会計のうち、女性役員の占める割合) 総代のみ 1.4% 役員(三役) 5.4%	維持 (総代0.9%) 維持 (三役5.3%)	自治振興課
地域社会への男女共同参画を促す講座等の開催	講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合	-1(1) 男女共同参画の視点に立ったフォーラム・講座等の開催【再掲】 71.4%	70.0%	男女共同参画課
関係機関と連携した相談機能の充実		女性を取り巻く悩み事に関する相談を実施 相談延件数 1,368 件 女性のための法律相談を実施 相談延件数 106 件		家庭児童課

基本的課題3 家庭生活における男女共同参画の促進

施策の方向(1) 家庭における男女共同参画の促進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
家庭の日の啓発	家庭の日のポスター応募件数	380点	維持 (応募件数 701点)	社会教育課
家庭への男女共同参画を促す講座等の開催	講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合	-1(1) 男女共同参画の視点に立ったフォーラム・講座等の開催【再掲】 71.4%	70.0%	男女共同参画課
	講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合	-1(1) 男女共同参画の視点に立ったフォーラム・講座等の開催【再掲】 71.4%	70.0%	男女共同参画課
家事・子育て・介護における男女共同参画の促進支援	高齢者を支える家族の会 (開催数・参加人数)	28回 380人	維持 (89回896人)	長寿課
	高齢者ケア講座 (開催数・参加人数)	26回 523人	維持 (84回1,149人)	
	土曜講座(体験型妊婦教室) (参加人数)	856人	UP (参加人数 653人)	健康増進課
	父親の子育て参加を促すためのパパ講座(開催数)	1回	維持 (開催数 年1回)	保育課
男性の家庭生活への参画促進	家庭への参画を進めるための男性向け家事講座 (開催数)	16回	15回	男女共同参画課 健康増進課
		男性向けの料理教室 2講座		市民協働推進課
家族が参加しやすい行事の開催	土曜日の保育園行事の開催(実施園)	48園で、土曜日に保育園行事を開催。	維持 (実施園 53園)	保育課

関係機関と連携した相談機能の充実		<p>-2(2) 関係機関と連携した相談機能の充実【再掲】</p> <p>女性を取り巻く悩みごとに関する相談を実施</p> <p>相談延件数 1,368 件</p> <p>女性のための法律相談を実施</p> <p>相談延件数 106 件</p>	家庭児童課
		<p>要保護児童・DV 対策協議会を実施</p>	

基本目標 職場における男女平等を実現し、男女がともに働きやすい職場環境にしよう

基本的課題1 働く場での男女平等の推進

施策の方向(1) 雇用機会における平等の推進及び労働情報の提供

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
就労情報・関係法令・各種制度の紹介		国や県の制度等についてホームページや市作成の女性活躍とワーク・ライフ・バランス取組事例集などで紹介		男女共同参画課
		各種労働情報や就労支援事業等の情報を商工労政課窓口、ホームページで紹介 職業安定所から毎週発行される「週間求人情報おかざき」を市政情報コーナー、各支所へ配布 提供回数:199回		商工労政課
就労に役立つ各種講座の開催		○マザーズ・りぶら・job cafe 3回実施 育休ママとパパのための職場復帰応援カフェ 2回実施 ○ママジョブ就職説明会 1回実施		男女共同参画課
	子育てママの再チャレンジサポート講座(開催数)	「女性の就活サポート講座」実施 講師 あいちマザーズハローワーク 講座「ライフプランを考える」実施 講師 永谷 律子氏	UP (開催数年1回)	
	女性の再就職支援講座(開催数)	合同企業セミナー 1回	維持 (1回)	男女共同参画課 商工労政課
	若年者就労支援 (面談利用者数) " (講座受講者数)	面談利用者数 548名 講座受講者数 242名	維持 (利用者数延741人) 維持 (受講者数延986人)	商工労政課
企業経営者を対象とした意識啓発講座等の開催		テレワーク体験プログラム 女性や事業所に対して時間や場所にとらわれないテレワークを支援する。 【実施期間】 平成31年4月～令和2年1月 【参加女性/事業所】 延232名/延31社		男女共同参画課

		<p>Empowered JAPAN 2019 in OKAZAKI 官民連携事業として、「いつでも、どこでも、誰でも、働き、学べる世の中に」をコンセプトにしたシンポジウムを開催。</p> <p>【開催日/参加者】 令和2年7月12日/195名</p> <p>【主催】 Empowered JAPAN 実行委員会</p> <p>【共催】 岡崎市</p> <p>岡崎市アドバイザー派遣事業 市からアドバイザーを派遣し、女性の活躍及びワーク・ライフ・バランスの推進を支援する。</p> <p>【実施事業所】 ミッドランド税理士法人、小原建設株式会社、公益財団法人岡崎市学校給食協会、株式会社岡崎土質試験所</p> <p>【派遣回数】 延12回</p> <p>女性の活躍やワーク・ライフ・バランスコンサルタント派遣事業 抜本的な働き方改革が必要となる事業所に対して、女性の活躍やワーク・ライフ・バランス推進を支援するコンサルタントを派遣する。</p> <p>【実施事業所】 社会福祉法人愛恵協会</p> <p>【実施期間】 令和元年7月～令和2年2月</p> <p>男女共同参画推進事業所表彰 事業所における男女共同参画を推進するため、女性の活躍やワーク・ライフ・バランス推進に積極的な市内事業所を表彰する。</p> <p>【表彰事業所】 あいち三河農業協同組合、株式会社A.I</p>		
	<p>企業経営者を対象とした意識啓発講座(開催数)</p>	<p>1回実施</p>	<p>維持 (開催数 年1回)</p>	<p>商工労政課</p>

男女の職域 拡大のため の働きかけ	<p>-1(2) 経営方針等決定の場への女性登用の推進のための啓発【再掲】</p> <p>図書館交流プラザ掲示板にて、岡崎市男女共同参画推進事業表彰の授賞事業に関するパネル展示を実施</p>	男女共同参画課
	<p>-1(1) 企業経営者を対象とした意識啓発講座等の開催【再掲】</p> <p>岡崎市アドバイザー派遣事業 市からアドバイザーを派遣し、女性の活躍及びワーク・ライフ・バランスの推進を支援する。</p> <p>【実施事業所】 ミッドランド税理士法人、小原建設株式会社、公益財団法人岡崎市学校給食協会、株式会社岡崎土質試験所</p> <p>【派遣回数】 延 12 回</p> <p>女性の活躍やワーク・ライフ・バランスコンサルタント派遣事業 抜本的な働き方改革が必要となる事業所に対して、女性の活躍やワーク・ライフ・バランス推進を支援するコンサルタントを派遣する。</p> <p>【実施事業所】 社会福祉法人愛恵協会</p> <p>【実施期間】 令和元年 7 月～令和 2 年 2 月</p> <p>男女共同参画推進事業所表彰 事業所における男女共同参画を推進するため、女性の活躍やワーク・ライフ・バランス推進に積極的な市内事業所を表彰する。</p> <p>【表彰事業所】 あいち三河農業協同組合、株式会社 A.I</p>	

施策の方向(2)働く環境におけるハラスメント防止対策の推進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
各種ハラスメントの防止対策の推進		<p>管理職を対象としたハラスメント防止研修を実施</p> <p>愛知県等より配布されるリーフレットなどを窓口で配布(2回)</p>		<p>人事課</p> <p>商工労政課</p>

施策の方向(3)個人の能力を活かし、発揮するための支援

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
女性が働き続けるための支援		<p>-1(1) 就労に役立つ各種講座の開催【再掲】</p> <p>○マザーズ・りぶら・job café 3回実施</p> <p>育休ママとパパのための職場復帰応援カフェ 2回実施</p> <p>○ママジョブ就職説明会 1回実施</p>		男女共同参画課
		<p>-1(1) 企業経営者を対象とした意識啓発講座等の開催【再掲】</p> <p>テレワーク体験プログラム 女性や事業所に対して時間や場所にとらわれないテレワークを支援する。</p> <p>【実施期間】 平成31年4月～令和2年1月</p> <p>【参加女性/事業所】 延232名/延31社</p> <p>Empowered JAPAN 2019 in OKAZAKI 官民連携事業として、「いつでも、どこでも、誰でも、働き、学べる世の中に」をコンセプトにしたシンポジウムを開催。</p> <p>【開催日/参加者】 令和2年7月12日/195名</p> <p>【主催】 Empowered JAPAN 実行委員会</p> <p>【共催】 岡崎市</p>		
	子育てママの再チャレンジサポート講座(開催数)	<p>-1(1) 就労に役立つ各種講座の開催【再掲】</p> <p>「女性の就活サポート講座」実施 講師 あいちマザーズハローワーク (就職支援ナビゲーター)</p> <p>講座「ライフプランを考える」実施 講師 永谷 律子氏 (特定社会保険労務士)</p>	UP (開催数年1回)	

職業能力の 開発・育成・ 支援	女性の再就職支援 講座(開催数)	-1(1) 就労に役立つ各種講座の開催【再掲】 合同企業セミナー 1回 働きたい女性のためのパソコン講座 開催(3回) 【実施日/参加者】 6月26日、27日、28日/59人 輝く女性の応援プログラム 「地方創生カレッジ」と連携し、市内在住、在勤、在学等の女性に対しeラーニングを活用したスキルアップを実施し、女性活躍の一層の推進。 受講期間 6月14日～9月16日	維持 (1回)	男女共同参画課 商工労政課 男女共同参画課
	就業を支援するための就職説明会・ 就職支援講座 (開催数)	9回	UP (開催数 10回)	商工労政課

基本的課題2 仕事と家庭の両立支援の推進

施策の方向(1)ワーク・ライフ・バランスの推進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
働き方の見直しなどワーク・ライフ・バランスに関する啓発	「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っている市民の割合	男女共同参画基本計画見直しにあたっての意識・実態調査の実施 62.1%	55.0%	男女共同参画課
		-1(1) 企業経営者を対象とした意識啓発講座等の開催【再掲】 テレワーク体験プログラム 女性や事業所に対して時間や場所にとらわれないテレワークを支援する。 【実施期間】 平成31年4月～令和2年1月 【参加女性/事業所】 延232名/延31社 Empowered JAPAN 2019 in OKAZAKI 官民連携事業として、「いつでも、どこでも、誰でも、働き、学べる世の中に」をコンセプトにしたシンポジウムを開催。 【開催日/参加者】 令和2年7月12日/195名		

		<p>【主催】 Empowered JAPAN 実行委員会</p> <p>【共催】岡崎市</p> <p>岡崎市アドバイザー派遣事業 市からアドバイザーを派遣し、女性の活躍及びワーク・ライフ・バランスの推進を支援する。</p> <p>【実施事業所】 ミッドランド税理士法人、小原建設株式会社、公益財団法人岡崎市学校給食協会、株式会社岡崎土質試験所</p> <p>【派遣回数】 延 12 回</p> <p>女性の活躍やワーク・ライフ・バランスコンサルタント派遣事業 抜本的な働き方改革が必要となる事業所に対して、女性の活躍やワーク・ライフ・バランス推進を支援するコンサルタントを派遣する。</p> <p>【実施事業所】 社会福祉法人 愛恵協会</p> <p>【実施期間】 令和元年 7 月～令和 2 年 2 月</p> <p>男女共同参画推進事業所表彰 事業所における男女共同参画を推進するため、女性の活躍やワーク・ライフ・バランス推進に積極的な市内事業所を表彰する。</p> <p>【表彰事業所】 あいち三河農業協同組合、株式会社 A.I</p>		
		<p>事業所向け 女性活躍とワーク・ライフ・バランス取組事例集の配布、ホームページ、パネル展等による紹介</p> <p>市民向け 男女共同参画情報誌きらりの作成・配布、ホームページ、パネル展等による紹介や、愛知県より配布されるリーフレットなどを窓口で配布</p>		
		<p>愛知県等より配布されるリーフレットなどを窓口で配布(11 回)</p>		<p>商工労政課</p>

男性の家庭生活への参画促進 【再掲】	家庭への参画を進めるための男性向け家事講座 (開催数)	-3(1) 男性の家庭生活への参画促進【再掲】 16回	15回	男女共同参画課 健康増進課
		男性向けの料理教室 2講座		市民協働推進課
ファミリー・フレンドリー企業の啓発	岡崎市内における愛知県ファミリー・フレンドリー企業 (登録数)	95社(令和2年3月31日現在)	75社	男女共同参画課 商工労政課
		愛知県等より配布されるリーフレットなどを窓口で配布(2回)		商工労政課

施策の方向(2)多様な就労形態に応じた労働支援

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
多様な就労形態に対応する 保育の充実	延長保育などの特別保育(実施園)	延長保育などの特別保育 延 68 園	延62園	保育課
放課後児童 健全育成事 業の充実	放課後児童クラブ (設置数)	利用児童数 3,067 人 59 箇所	59箇所 (H31)	こども育成課
		学区こどもの家 43 館設置 放課後こども教室 47 学区実施		

基本目標 男女がともに性別に捉われず、安心して暮らせる地域社会をつくろう

基本的課題1 子育て・介護における男女共同参画の促進

施策の方向(1) 子育て・保育環境の充実

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
子育て支援事業の充実	りぶら講座受講のための託児 (託児数)	296人	200人	男女共同参画課
		りぶら利用者のための託児 (月・金午前) 市民大学受講のための託児 計)647人		市民協働推進課
		「子育て家庭優待事業」を実施 18歳未満の子ども、妊娠中のかたに 「はぐみんカード」を配布 子育て応援すくすくメールの配信 妊婦や3歳未満の乳幼児の保護者と その家族を対象に、子どもの成長に 合わせて子育て支援情報を提供 メール登録者数 2,293人 子育て応援フェア「つながる子育て inおかざき」の開催		こども育成課
利用者支援事業、地域子育て支援拠点事業の推進	利用者支援事業・ 地域子育て支援拠点事業(実施箇所)	延 18箇所 ・利用者支援事業(6箇所) ・地域子育て支援拠点事業(12箇所)	延13箇所	保育課
ファミリー・サポート・センター事業の実施	ファミリー・サポート・センター事業 (利用人数)	就学前児童 5,535人 小学生 2,854人	就学前児童 6,208人 小学生 2,175人 (H31)	家庭児童課
児童ショートステイ(子育て短期支援利用)等の充実		家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、一定期間児童福祉施設で児童の養育・保護を行う。 (利用日数 延 39日)		家庭児童課
産前産後家庭支援事業の実施	産前産後家庭支援事業(利用対象世帯数)	母親が産前及び産後の体調不良等により家事や育児を行うことが困難な家庭にホームヘルパー等を派遣 (利用対象世帯数 90世帯)	94世帯	家庭児童課

施策の方向(2)介護サービスの充実

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
在宅介護サービスの充実		介護サービス事業所の指定(人員、設備、運営基準に基づいた適切なサービスを提供)第7期介護保険事業計画に基づき実施		介護保険課
介護サービスの質の向上		介護サービス事業者連絡協議会と連携した勉強会等を毎月実施、ケアマネジャー等にQ & Aや最新の情報などを説明(年11回開催) 介護サービス事業所からの相談対応、指導		介護保険課

基本的課題2 高齢者、障がい者、ひとり親家庭等の人々に対する福祉の充実

施策の方向(1)地域福祉の充実

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
地域における福祉活動の充実		民生委員児童委員協議会を通じて事業の推進を実施 相談・支援 20,715件 その他の活動 90,390件 訪問回数 77,265回		地域福祉課

施策の方向(2)高齢者福祉の充実

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
福祉サービス情報の提供		ホームページ、パンフレット等により、高齢者福祉施策・制度を周知 パンフレット等作成部数 28,000部 地域包括支援センターにおいて情報提供、総合相談の実施 総合相談件数 143,187件		長寿課
高齢者に対する活動支援		老人クラブ活動の支援 老人クラブ数 217クラブ 老人福祉センターの運用(高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの場の提供などを実施) 老人福祉センター延利用者数 285,454人		長寿課

高齢者能力活用推進事業の充実		シルバー人材センターへ運営費の補助(就労を通して、高齢者の社会参加や生きがいづくりを推進) シルバー人材センター会員数 1,079人		長寿課
高齢者にやさしい住環境の整備の推進		住宅改修への助成 介護サービス 698人 介護予防サービス 454人 老人福祉事業 184件		介護保険課

施策の方向(3)障がい者福祉の充実

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
障がい者に対する自立・生活支援体制の充実及び人材育成	差別や偏見があると感じた市民の割合	障がい者自立支援協議会 4回開催	50.0%	障がい福祉課
障がいに対する偏見をなくすための意識啓発の推進		医療費の自己負担分を助成		医療助成室
		障がい者週間(12/3～12/9)に意識啓発 岡崎市障がい者作品展の開催(1/17～1/21) 出品団体等 28団体、出品者数 665人、出品作品数 380点		障がい福祉課

施策の方向(4)ひとり親家庭等の人々の福祉の充実

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
母子家庭等自立支援事業、相談業務の充実		医療費の自己負担分を助成 母子家庭等及び父子家庭の福祉増進のため、母子・父子自立支援員が相談業務を実施 相談延件数 1,472件		医療助成室 家庭児童課
母子・父子・寡婦福祉資金の貸付制度の活用	相談により、ひとり親家庭の生活の安定、就労等の支援により自立へと繋げ、貸付償還率を上げる	償還率 76.0%	60.0%	家庭児童課
各種手当の支給による自立の推進		児童扶養手当支給 両親若しくは片親がいない、又は父若しくは母が重度の障がい者である18歳到達年度末までの児童の福祉の増進を図ることを目的として手当を		こども育成課

		支給 延支給対象児童数 48,053 人 遺児手当支給(市単独事業) 両親若しくは片親がいない、又は父若しくは母が重度の障がい者である18歳到達年度末までの児童の福祉の増進を図ることを目的として手当を支給 延支給対象児童数 60,113 人 児童手当支給 次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援し、子育ての経済的負担を軽減し、安心して出産し子どもが育てられる社会を作るため、中学校終了(15歳到達年度)までの児童の養育者へ手当を支給 延支給対象児童 649,349 人		
--	--	---	--	--

基本的課題3 生涯を通じた心身の健康支援

施策の方向(1)生涯にわたる健康づくりへの支援

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
健康的な生活習慣への意識啓発と情報の提供		女性のための健康講座 1回開催		男女共同参画課
		薬物乱用防止推進協議会 1回開催		生活衛生課
	薬物乱用防止教室及び出前講座(開催数)	薬物乱用防止教室及び出前講座 27回開催	UP (開催数 34回)	
	薬物乱用防止街頭啓発(配布資材数)	薬物乱用防止街頭啓発で啓発資材 7,540個配布	UP (配布資材数 8,029個)	
	子宮がん検診・乳がん検診 (受診人数)	子宮がん検診 9,179人	UP (検診人数 10,581人)	健康増進課
乳がん検診 7,671人		UP (検診人数 7,958人)		

施策の方向(2)性の自己決定権の尊重と意識啓発の推進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
人権尊重の立場からの性教育の充実		保健学習や保健指導、道徳や特別活動において男女の体のつくりの違いや同じはたらきをるところなどを指導。違いを正しく理解し合うことで、互いを尊重しあえる指導を実践。		学校指導課

施策の方向(3)心身の健康を支える体制の充実

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
心と体の健康増進に必要な講座等の開催	思春期健康講座 (参加人数)	- 3(1) 健康的な生活習慣への意識啓発と情報の提供【再掲】 女性のための健康講座 1回開催 3,317人	UP (参加人数 759人)	男女共同参画課 健康増進課
関係機関と連携した相談体制の充実	心の健康に関する関係機関との会議の開催	精神保健福祉支援地域協議会 自殺対策推進協議会・作業部会 計)4回開催	維持 (4回開催)	健康増進課

施策の方向(4)母子保健施策の充実

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
妊娠・出産等に対する相談体制の整備及び母子保健事業の充実	母子健康手帳交付時の保健師等(専門職)による面接率	99.9%(令和2年3月31日現在)	UP (面接率 87.4%)	健康増進課

基本的課題4 女性に対する暴力の根絶

施策の方向(1)ドメスティック・バイオレンス(DV)対策の推進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
DV防止対策の推進(「岡崎市DV対策基本計画」に基づき推進)	DVが人権侵害であることを知っている市民の割合	男女共同参画基本計画見直しにあたっての意識・実態調査の実施 60.2%	60.0%	家庭児童課 他
		DV被害に係る相談業務の実施 相談延件数 1,368件 安全確保のための緊急宿泊・一時保護の実施 被害者支援の継続実施(各種支援情報の提供及び手続き支援等) 養育環境に問題のある母子を保護し、自立を支援するための母子生活支援施設に措置		
	「デートDV」という言葉を知っている市民の割合	男女共同参画基本計画見直しにあたっての意識・実態調査の実施 47.9%	30.0%	
		職員によるデートDV出前講座(愛知県産業大学三河高校) DVの基礎知識(放課後児童支援員対象)		

施策の方向(2)ストーカー等犯罪防止対策の推進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
女性が被害者となる犯罪防止対策の推進	女性対象の防犯教室(開催数)	1回実施	維持 (開催数年1回以上)	安全安心課

施策の方向(3)ハラスメント防止対策の推進

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
関係機関と連携した相談体制の充実		職員に対する相談体制を男性職員及び女性職員それぞれ1名以上で実施		人事課

基本的課題5 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立

施策の方向(1)防災体制の整備

具体的施策	目標指標	令和元年度 実績値	令和2年度 目標値 (平成26年度現状)	担当
男女共同参画の視点を取り入れた地域防災計画の策定	防災会議における女性委員の登用率	16.6%(令和2年3月31日現在)	維持 (登用率 18.5%(H27))	防災課
地域の防災活動(避難所運営、自主防災組織など)への女性の参画の拡大	町防災防犯協会及び災害防ぎょ隊における女性役員の登用率	55.1%(令和2年3月31日現在)	60.0% (登用率 53.7%(H27))	防災課
災害時避難行動要支援者制度の推進		災害時避難行動要支援者制度登録者の名簿を地域支援者に配付し、地域における支援活動を推進		地域福祉課

実績報告まとめ

基本目標 人権を尊重し男女共同参画意識を高めよう

- ・講座受講後のアンケートで「男女共同参画について理解が深まった」と回答した人の割合は71.4%であった。講座によって、応募者数に差があったため、市民ニーズの把握に努め、男女共同参画の理解を深めていけるよう、講座内容及び周知方法について検討していく必要がある。
- ・市男性職員の育児参加休暇等の取得人数について、平成28年度より実施した育児プランシートを使用した管理職との育児支援面談が定着したことで、男性職員の育児参加休暇等の取得人数は74人に増加した。

基本目標 あらゆる分野への男女共同参画を促そう

- ・要綱等で設置している附属機関に準ずる機関の位置付けを見直したことにより附属機関が大幅に新設されたことが要因で、附属機関等への女性委員の登用率は令和2年4月1日時点では27.8%に減少した。登用率向上のため、より一層の取組が求められる。
- ・市職員の課長・担当課長級に占める女性の割合は19.4%となり、女性活躍推進法による「特定事業主行動計画」を確実に推進する必要がある。

基本目標 職場における男女平等を実現し、男女が共に働きやすい職場環境にしよう

- ・ファミリー・フレンドリー企業の登録数は95社であった。今後も事業所におけるワーク・ライフ・バランス推進のための取組を継続して実施していく。
- ・事業所向けに女性の活躍を支援する事業を実施したことにより、あいち女性輝きカンパニーの取得事業所が増加するなど、女性が働きやすい職場環境が整えられた。

基本目標 男女がともに性別に捉われず、安心して暮らせる地域社会をつくろう

- ・子育て支援として男女共同参画課が行う講座等の受講のための託児を設け、296人の託児を行った。また、りぶら利用者、市民大学受講のためにも託児を設けた。
- ・介護、高齢者、障がい者、ひとり親家庭等に対し、担当各課で様々な取組が進められている。
- ・DV防止対策推進の取組について、高等学校等へデートDV出前講座を実施するなど、若年層にも働きかけが進められている。
- ・生涯を通じた心身の健康支援については、健康おかげさき21計画に基づき順調に実施されている。

令和元年度岡崎市男女共同参画実績報告書

岡崎市の 男女共同参画

令和2年9月

編集・発行

岡崎市社会文化部

男女共同参画課女性活躍推進係

〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地

Tel 0564-23-6222 Fax 0564-23-6626

E-mail: danjo@city.okazaki.lg.jp